

## 令和4年度事業報告について

### 1. 概要

当共済会は、昭和52年の設立以来、東京都内の中小企業に勤務する従業員について中小企業者の拠出による退職金共済制度を確立し、もってこれらの従業員の福祉の増進と中小企業の振興に寄与するため、特定退職金共済制度の普及推進に努めている。

令和4年度の加入状況は、事業所数1,706社（対前年度比99.8%）、件数5,152件（同95.5%）、口数32,606口（同90.4%）と、いずれも前年同期より減少した。コロナ禍前の令和1年度以前に比べていずれも下回っているが、コロナ禍前に比べ既加入事業所からの追加加入と掛金増額が減少したことが要因として考えられる。

また、うち新規事業所についても、事業所数60社（前年度87社）、件数244件（同405件）、口数2,533口（同4,695口）と、いずれも前年度を下回った。これは、委託保険会社の推進員の事業所訪問がコロナ禍において令和3年度に引き続き制限されたことが要因と考えられる。

給付金支払状況については、退職・死亡退職・解約の合計で、人数3,097人（対前年度比103.1%）、金額約37億5,533万円（同103.0%）と、いずれも前年同期を上回った。

共済掛金収入状況については、約39億3,433万円（対前年度比95.2%）と前年同期より減少した。なお、これは中退共から移行した一時払掛金が前年度より大幅に減少したことによるもので、これを除くと対前年度比は99.4%となる。

その結果、令和5年3月末の保有状況は、事業所数4,501社（対前年度比98.3%）、加入者数35,404人（同99.6%）、口数322,772口（同100.7%）と、事業所数、加入者数は前年同期より減少した。

また、令和5年3月末時点で、保険料積立金は約454億1,925万円、要留保額は約453億2,216万円、留保率は100.214%となっており、留保率は100%以上を維持した（※令和4年3月末時点：保険料積立金約450億5,536万円、要留保額約449億3,499万円、留保率100.268%）。

詳細は、「参考資料 令和4年度主要業績」参照。

このような状況において、特定退職金共済制度の普及促進のため、前年同様、広報・加入推進活動や委託保険会社との連携による加入推進活動等の諸施策を実施した。詳細は次ページ以降のとおり。

## 2. 主な事業活動状況

### (1) 広報・加入推進活動

広報・加入推進活動を下記のとおり実施した。

ア) 各法人会発行の広報誌への広告掲載

イ) 各法人会広報誌への加入推進チラシの折込み

ウ) 各法人会ホームページへのバナー広告掲載

エ) 各法人会各種会合でのPR動画の視聴

オ) 各法人会でのポスターの継続掲示

カ) 個人住民税特別徴収税額通知書送付用封筒（八王子市）への広告掲載（5月）

キ) 東法連48法人会専務理事・事務局長会議における協力依頼（6月）

ク) 東法連の新設法人あてダイレクトメールへの加入推進チラシの折込み

（9・3月）

ケ) PR動画のリニューアル（9月）および各法人会へのDVD配付（10月）

コ) 共済会名入り2023年首都圏鉄道ルートマップカレンダーの作成・配布

（11月）

### (2) 委託保険会社との連携による加入推進活動

カ) 特定退職金共済制度の推進を強化するため、委託保険会社の都内7支社・1営業部を接続したWEBオンラインシステムを活用し、新人推進員を対象に制度内容および推進話法等の研修を5月以降毎月実施した。

キ) 委託保険会社と協働して8月および9月に、特退共制度未加入事業所合わせて約10,000社へダイレクトメールはがきを発送した。また、委託保険会社の推進員が個別に送付するための同様のダイレクトメールはがき約12,000枚を都内7支社・1営業部に提供した。

ク) ダイレクトメール発送先への推進員の追加訪問等を促進するため、共済会名入りクリアファイル5,000枚を作成し、8月に委託保険会社の都内7支社・1営業部へ提供した。

### (3) その他

加入推進にあたり顕著な成果を挙げた委託保険会社の推進員および代理店を対象に「加入推進優績者表彰式」を4年ぶりに下記のとおり開催した。

日 時 令和5年2月27日（月）17時00分～18時30分

〈表彰式：17:00～17:30 パーティー：17:30～18:30(着座式)〉

場 所 明治記念館 2階 富士の間

受賞者 39名（推進員35名および代理店4名）

出席者 118名〈受賞者出席32名（推進員31名・代理店1名）を含む〉

### 3. 理事会等の開催状況

#### (1) 第36回理事会

新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、東法連理事会にあわせ外部施設で開催した。

日 時 令和4年5月24日（火）16時07分～17時15分

場 所 明治記念館 2階 孔雀の間

小林理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和3年度事業報告について

議案2 令和3年度収支決算について

議案3 会計監査人の報酬について

議案4 資産運用状況について

議案5 任期満了に伴う役員候補者および一部評議員候補者ならびに死去に伴う補充評議員候補者の推薦について

報告事項1 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

報告事項2 他団体の特退共制度の現況について

報告事項3 法人会別加入事業所数について

報告事項4 今後の理事会の開催予定について

報告事項5 理事長、副理事長および専務理事の選定手続きについて

#### (2) 第23回定時評議員会

日 時 令和4年6月17日（金）10時53分～11時54分

場 所 全法連会館 4階会議室

評議員7名が出席し、次の議案を承認可決した。

（他に専務理事1名および監事2名が出席）

議案1 令和3年度事業報告について

議案2 令和3年度収支決算について

議案3 任期満了に伴う役員および一部評議員ならびに死去に伴う補充評議員の選任について

報告事項1 第35回理事会および第36回理事会の決議事項等について

#### (3) 第37回理事会

新型コロナウイルス感染リスクを避けるため、東法連理事会にあわせ外部施設で開催した。

日 時 令和4年9月27日（火）15時12分～15時47分

場 所 明治記念館 1階 相生の間

小林理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 当共済制度の概況および業績について

議案2 評議員会の開催について

報告事項1 資産運用状況について

報告事項2 職員就業規則の一部改定について

報告事項3 今後の理事会の開催予定について

#### (4) 第38回理事会

日時 令和4年12月2日(金) 11時00分～12時00分

場所 全法連会館 4階会議室

小林理事長以下 理事10名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和4年度上期事業報告について

議案2 令和4年度上期収支決算について

報告事項1 資産運用状況について

報告事項2 今後の理事会 および「特退共 加入推進優績者表彰式・パーティー」の開催予定について

報告事項3 ホームページのスマートフォン対応について

その他 報告事項終了後、リニューアル版PR動画を視聴した。

#### (5) 第24回評議員会

日時 令和5年1月25日(水) 10時56分～11時36分

場所 全法連会館 4階会議室

評議員9名が出席し、次の議案を承認可決した。

(他に専務理事1名および監事2名が出席)

議案1 令和4年度上期事業報告について

議案2 令和4年度上期収支決算について

報告事項1 第37回理事会および第38回理事会の決議事項等について

報告事項2 「特退共 加入推進優績者表彰式・パーティー」の開催について

その他 報告事項終了後、リニューアル版PR動画を視聴した。

#### (6) 第39回理事会

日時 令和5年2月27日(月) 16時00分～16時25分

場所 明治記念館 1階 鶴亀の間

小林理事長以下 理事8名、監事2名が出席し、次の議案を承認可決した。

議案1 令和5年度事業計画(案)について

議案2 令和5年度収支予算(案)について

議案3 令和5年度資産運用計画について

議案4 評議員会の開催について

報告事項1 代表理事および業務執行理事の職務執行状況について

報告事項2 今後の理事会の開催予定について